

# 嬭恋村移住・集落支援室通信

TSUMAGOIMURA IJU・SYURAKU SHIENSHITSU TSUSHIN

2019. 12 月号



移住プロモーションビデオ撮影風景



前半のトークイベントでは、ゲストとして中之条町に移住されたジェシー・フラーさん、高山村に移住された渡辺藍さんの体験談を熱心に聞き入っている姿が印象的でした。

相談者も村内への移住、別荘地への移住の違いに興味を示し、どこの市町村でも起こる集落内の決まりごとについての意見交換をしました。

前回のトークイベントでは、ゲストとして中之条町に移住されたジェシー・フラーさん、高山村に移住された渡辺藍さんの体験談を熱心に聞き入っている姿が印象的でした。

**TOPICS 01**  
「オーダーメイドの移住先探し！あがつま移住フェア」に参加しました

令和元年11月9日（土）東京交通会館で開催された移住相談会に出席しました。群馬県吾妻郡内6町村（嬭恋村、中之条町、長野原町、草津町、東吾妻町、高山村）に絞った吾妻エリアに特化した相談会です。20組23名の方が来場され各町村へ31件の相談がありました。

嬭恋村からは、総合政策課より1名、移住・集落支援室から2名出席し、5組6名の移住相談を受けました。

相談会では移住を考えている方に、令和2年2月15日・16日に行う冬季移住体験ツアーの案内をし、避暑地としてではなく、厳寒の嬭恋村を体験して頂きたいことを伝えました。スタッフは嬭恋村の良いことも大変なことも隠さず伝える本音レベルの移住促進を心がけました。

## 年間イベント情報

- 春
  - 3月 吾妻川溪流魚釣り
  - 4月 バラギ湖の散策
  - 4月 軽井沢おもちゃ王国開国
  - 4月 志賀・草津高原ルート開通
  - 4月 三原桜並木のライトアップ
  - 4月 嬭恋村安市
  - 4月、9月 鎌原神社 獅子舞
  - 5月 大前八十八夜獅子舞
  - 5月～6月 浅間高原しゃくなげ祭り
  - 6月 湯の丸高原つつじ祭り
  - 6月～7月 湯の丸レンゲツツジ群落見ごろ
- 夏
  - 7月 嬭恋高原キャベツマラソン
  - 7月 万座温泉コマクサ祭り
  - 7月 つまごい祭り
  - 8月 浅間山溶岩樹型見学会
- 秋
  - 9月 今井 秋祭り
  - 9月 芦生田みこし祭り
  - 9月 嬭恋キャベツヒルクライム
  - 9月 キャベツ畑の中心で妻に愛を叫ぶ（キャベチュー）
  - 9月 三原みこし秋祭り
  - 9月 大笹神社獅子舞
  - 10月 じゃがいも収穫祭
  - 11月 嬭恋村文化祭
- 冬
  - 1月 スノーシュー体験
  - 1月 バラギ湖のワカサギ釣り

※例年実施時期を参考に掲載しております。

## TSUMAGOI 嬭恋かるた KARUTA

### あ 芦生田の 昔をしのぶ 嬭恋駅

大正8年草軽電鉄が嬭恋駅（芦生田）まで延長され、ここは終点として一時は西吾妻の玄関口として栄えた。草津の湯治客、長野原、川原湯までの産物がここを経由されて移出し、又入荷した。発電所工事も重なり非常に賑いを見せた。



### い 勇み肌 浅間にひびく 鬼太鼓

昭和56年夏、第一回嬭恋祭りで天地も轟くばかりの勇壮な「つまごい鬼太鼓」が若者の手によって披露された。各地域春秋祭りへの参加、文化祭、高崎音楽センター、あかぎ国体、グアム島、シンガポール等海外演奏もし、国際親善にも貢献している。



### う 馬市の 賑わいあとに 建つ役場

本村は、昔馬の産地として全国的に有名であった。とうねっこ（出生馬）は、その殆どの数がせり市にかけられた。せりは、大前種馬所で行われたが、品評会もかねて三日間も費す大行事であった。昭和48年、この跡地に現在の役場が建設された。



### え 延命寺 昔を語る 観音像

鎌原観音堂の北に延命寺があった。天明3年の浅間山大爆発により埋没した。昭和56年来の発掘調査により観音像等が発掘され、延命寺のあったことを物語っている。



### お 大笹街道 関所跡

大笹は碓氷峠の裏街道であって、関東から信濃国、越後国方面へ通ずる要衝の地であり、碓氷峠の中山道に次いで地形、交通、軍事上からも重要な意味があつて、大笹に関所が設置された。



※ 製作：嬭恋村文化協会

## 編集発行

「嬭恋村移住・集落支援室通信」  
2019年12月号

発行：嬭恋村集落支援員（専任）  
嬭恋村役場総合政策課

TEL：0279-96-1257

〒377-1692 群馬県吾妻郡嬭恋村大字大前110



## お問い合わせ先

嬭恋村移住・集落支援室（嬭恋村地域交流センター内）  
群馬県吾妻郡嬭恋村大字鎌原494-45

TEL：0279-82-5191

FAX：0279-82-5033

URL：https://www.tsumagoi-style.com/

E-メール：info@tsumagoi-style.com

嬭恋村や移住に関する情報はコチラ！

「TSUMAGOI STYLE」ホームページ ▶▶▶▶▶



# つまごい 豆知識

孺恋村の基幹産業である高原野菜の生産が、他地域の産業に匹敵するためには、耕地拡大による近代化企業とする必要があります。他面、キャベツについては連作障害から、野菜生産耕作面積維持のために新規耕地造成の必要が叫ばれておりました。この懸案解決策として、国営パイロット事業に頼ることが最も適当であるとし、昭和42年国有地払い下げ運動展開、同44年7月払い下げ決定1,700町歩開拓のプランを掲げました。総事業費29億9,700万円地元負担額はその15%、償還は完了後3ヶ年据え置き12年間に均等償還することになっていました。工期は昭和45年〜昭和52年度までの7年間。野菜特産地に指定され、高原キャベツの生産をもって農業経営の柱とし、首都圏における夏期キャベツの80%以上を供給することを目的としていました。連作による生育障害として、根瘤病の発生を生み、



これが急速に満延する傾向にあつて農業経営をおびやかしていました。そこで国有林野、民有林野を活用開拓し、経営面積を拡大し、牧草、馬鈴薯等との輪作体系を確立して、根瘤病に対処し、さらに換地事業による農地の集団化をも実施して農家経営の安定を図ろうとするものであります。

明治27年頃食用として渡来したキャベツは「かんらん」と呼ばれキャベジの呼び方も併用されてきました。大正2年の出品「農産物品評会」にも「甘藍」がのっています。このころの孺恋村の農業は粟、稗、大豆、そば、の自給形態にあつて換金農業は、養蚕業をあげるにとどまり、男は炭焼き、蔴切り、あるいは出稼ぎによって細々生計を立てていました。

容器は萱俵から、すかし箱、次に段ボールと変化し容量も26kg、20kg、更に15kg、10kgと顧客の要望にも応えたものでもありました。冬季間は「箱プチ」にあけくれたものであります。(参考文献・孺恋村誌)



## TOPICS 02

### 孺恋村空き家バンク、登録受付を開始!

孺恋村内の空き家情報を集めた「孺恋村空き家バンク」の登録受付を開始しました!

「孺恋村空き家バンク」では、空き家の有効活用を通して、孺恋村への移住定住の促進及び地域の活性化を目的にしております。村内の空き家をお持ちの方と空き家を探している方とのマッチングを図ります。

ご興味のある方は株式会社アットホームが運営する全国版空き家・空き地バンクサイト(URL: <https://www.akia-athome.jp/>)からご覧ください。また、具体的な登録方法やご不明な点については、移住・集落支援室までお問い合わせください。



孺恋村移住・集落支援室  
TEL: 0279-82-5191  
FAX: 0279-82-5033

全国版空き家・  
空き地バンクサイト



## TOPICS 03

### 孺恋村の暮らし体験ツアーのご紹介!

孺恋村への移住を検討している方を始め、田舎暮らしや自然に興味がある方を対象にした体験ツアーを令和2年2月15(土)・16(日)にかけて実施します!

寒さが厳しく、降雪も多い冬の孺恋村ですが、冬の厳しくも魅力ある暮らしについて肌で感じていただく予定です!



(※ 昨年度の様子)

# 孺恋村の冬の魅力

## 体感しませんか?

開催日 令和2年  
2/15(土)  
16(日)

**集合** JR新幹線軽井沢駅 又は 孺恋村地域交流センター

**参加費** 無料 \*集合場所までの交通費は自己負担となります

**対象** 孺恋村への移住を考えていらっしゃる方

**主催** 群馬県孺恋村役場総合政策課 移住集落支援室  
〒377-1524 群馬県吾妻郡孺恋村鎌原 494-45  
☎ 0279-82-5191 ☎ 0279-82-5033  
✉ info@tsumagoi-style.com

## 孺恋村の暮らし体験ツアー

参加申し込み書に記載事項をご記入いただき、電話・FAX・メール・郵送のいずれかでお申し込みください。